

広報



PUBLIC  
RELATIONS

# うんぜん



みんなイモ掘り名人!!  
(大福寺保育園 年長組あお組のみなさん)

税源移譲 (2~5)

テッラ・マードレ (6~7)  
(世界生産者会議)

移動市長室 (10~12)

市からのおしらせ満載

インフォメーション (16~17)



12月号

No.14

平成18年12月1日発行

平成19年から

あなたの所得税・住民税が変わります。



税源移譲

もっと身近に、もっと豊かに。  
ひとりひとりのよりよい暮らしのために。

●平成19年から税源移譲により、所得税と住民税所得割の税率が変わります。

## 「何が変わるの？」

「地方のことは地方で」という方針のもと、地方分権を積極的に進めていく「三位一体改革」が実現します。その柱といえるのが、今回の「税源移譲(せいげんいじょう)」。

税源移譲では、所得税(国税)と住民税(地方税)の税率を変えることで、**国の税収が減り、地方の税収が増える**こととなります。およそ3兆円の税源が、国から地方へ移譲されます。

## 「どう変わるの？」

税源移譲によって、地方は必要な財源を直接確保できるようになります。これにより、住民は**より身近で、よりよい行政サービス**を受けられるようになります。

- 所得税** **平成19年1月分から適用** → 4段階の税率を、**6段階に細分化**  
(所得税と住民税を合わせた税負担が変わらないよう制度設計)
- 住民税** **平成19年6月分から適用** → 3段階の税率から、**一律10%に**  
(都道府県民税4%・市区町村民税6%)

ほとんどの方は、1月分から所得税が減り、そのぶん6月分から住民税が増えることになります。しかし、税源の移し替えなので、「所得税+住民税」の負担は基本的には変わりません。

### モデルケース 税源移譲による負担変動(年額)

#### 独身者の場合

給与収入	税源移譲前			→	税源移譲後			=	負担増減額
	所得税	住民税	合計		所得税	住民税	合計		
300万円	124,000円	64,500円	188,500円		62,000円	126,500円	188,500円		0円
500万円	258,000円	163,000円	421,000円		160,500円	260,500円	421,000円		0円
700万円	474,000円	307,000円	781,000円		376,500円	404,500円	781,000円		0円

#### 夫婦+子供2人の場合

給与収入	税源移譲前			→	税源移譲後			=	負担増減額
	所得税	住民税	合計		所得税	住民税	合計		
300万円	0円	9,000円	9,000円		0円	9,000円	9,000円		0円
500万円	119,000円	76,000円	195,000円		59,500円	135,500円	195,000円		0円
700万円	263,000円	196,000円	459,000円		165,500円	293,500円	459,000円		0円

※夫婦+子供2人の場合、子供のうち1人が特定扶養親族に該当するものとしています。

※一定の社会保険料が控除されるものとして計算しています。

★このほか、実際の負担増減額には、平成19年から定率減税が廃止される等の影響があることにご留意ください。(詳しくは次のページをご覧ください)

## ◎税源移譲以外の主な変更点

### ●定率減税が廃止されます。

平成11年度から、景気対策のために暫定的な税負担の軽減措置として導入されていた定率減税が、最近の経済状況を踏まえて廃止されます。(所得税は平成19年1月分、住民税は平成19年6月分から)

#### 平成18年

所得税：平成18年1月分から  
税額の10%相当額を減額(12.5万円を限度)  
住民税：平成18年6月分から  
税額の7.5%相当額を減額(2万円を限度)

#### 平成19年以降

所得税：平成19年1月分から廃止  
住民税：平成19年6月分から廃止

### モデルケース 夫婦＋子供2人・給与収入700万円(年額)



#### 平成18年

住民税 196,000円  
・定率減税 △14,700円  
所得税 263,000円  
・定率減税 △26,300円  
合計 418,000円

#### 平成19年

住民税 293,500円  
所得税 165,500円  
合計 459,000円

※子供のうち1人が特定扶養親族に該当するものとしています。 ※一定の社会保険料が控除されるものとして計算しています。

### ●住民税の老年者非課税措置が廃止されましたが、経過措置がとられています。

平成17年1月1日現在、65歳以上の方(昭和15年1月2日以前に生まれた方)で、前年の合計所得金額が125万円以下の方は、平成17年度まで住民税が非課税でしたが、年齢に関わらず公平に負担を分かち合うという観点から、この措置が平成18年度から廃止され、現役世代と同様の制度が適用されています。ただし、急激な税負担を緩和するため経過措置がとられています。

#### 平成17年度

合計所得金額  
125万円以下の方  
**非課税**

#### 平成18年度以降

### 課税

経過措置として  
平成18年度は税額の3分の2を減額  
平成19年度は税額の3分の1を減額  
平成20年度以降は、全額負担

※この経過措置は昭和15年1月2日以前に生まれた方が対象になります。

### モデルケース 70歳独身・年金収入200万円(年額)



#### 平成17年度

住民税 **非課税**  
所得税 34,800円  
・定率減税 △6,960円  
合計 27,840円  
(税額 27,800円)

#### 平成18年度

住民税 19,900円  
・定率減税 △1,500円  
・(住民税一定率減税) ×  $\frac{2}{3}$  △12,267円  
所得税 34,800円  
・定率減税 △3,480円  
合計 37,453円  
(税額 37,400円)

#### 平成19年度

住民税 37,300円  
・住民税 ×  $\frac{1}{3}$  △12,434円  
所得税 17,400円  
合計 42,266円  
(税額 42,200円)

※一定の社会保険料が控除されるものとして計算しています。

※年金収入200万円の方は、年金に係る控除を行った後の合計所得金額は125万円以下なので、経過措置が適用されます。

※各モデルケースの住民税(年額)は所得割に係るもので、このほか均等割が課税されます。

平成19年度のあなたの住民税額を計算してみましょう!

STEP1

平成18年度の住民税額はいくらでしたか?

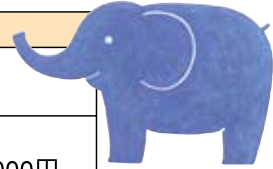
① 円

STEP2

定率減税がないといくらだったのでしょうか?

ふむふむ…/

①の金額	計算式
4,000円未満の方	4,000円
4,000円以上 25万600円未満の方	(① - 4,000円) × 1.081 + 4,000円
25万600円以上の方	① + 20,000円



定率減税をしない場合の18年度の住民税額(概算)は ② 円

(百円未満の端数切上)

② - ① = 円 は、これまで定率減税により軽減されていた額です。

STEP3

平成19年度の住民税額はこうなります。

②の金額	計算式
6,500円未満の方	②の金額
6,500円以上 10万4,000円未満の方	(② - 4,000円) × 2 + 1,500円
10万4,000円以上 60万円未満の方	② + 97,500円
60万円以上の方	(② + 306,000円) × 0.770 + 1,500円

なるほど! /



平成19年度の住民税額(概算)は ③ 円

★税源移譲により増える(減る)額

③ - ② = 円 は、そのぶん所得税が減り(増え)ます。

※このほか所得税・住民税の定率減税の廃止による影響があります。

※計算した税額は、あくまでも目安です。実際の税額は、毎年の収入の状況や家族構成等により異なります。一般的に、①の額が少なく扶養家族数が多い方は、実際の税額は計算結果よりも少なくなります。

※下記に該当する方は、計算が異なります。

- ・土地の譲渡所得や株取引などの所得がある方
- ・定率減税以外の税額控除がある方
- ・超過課税を実施している団体(都道府県・市町村)にお住まいの方
- ・昭和15年1月2日以前に生まれた方で、平成17年中の所得が125万円以下の方

■問い合わせ

税務課 市民国保税班 電話 0957(38)3111

# 雲仙の「食」。世界へ発信しました!!



2006年10月26〜30日、イタリア・トリノで開催された「テッラ・マードレ」に、スローフードインターナショナル（本部・イタリア）から招待を受け、種の自然農園の岩崎政利氏、雲仙こぶ高菜再生プロジェクトチームの守山女性部加工組合、エタリの塩辛愛好会の3つの団体と雲仙市が参加しました。

「テッラ・マードレ」イタリア語では「母なる大地」の意味ですが、スローフードでは世界生産者会議のことを意味します。2006年大会は、第2回にあたり、世界の生産者の知・世界の料理人の経験と創造・世界の大学研究者の科学という、食の世界を構成する3つの知に力を入れた大会となりました。

10月26日に開会式、27日〜29日が生産者会議、30日が閉会式の大会となり、会議期間中は、世界各国の参加者を交え「生産者」「地域集会」「資源」などのテーマごとの分科会や意

## テッラ・マードレ

### 食のコミュニティの世界大会

見交換会発表会などが繰り広げられました。

#### 「スローフード（運動）」



食と農と環境を守る、国際的な市民運動です。

イタリアの小さな地方から始まった運動は、食を楽しむ権利を守ることを基本としつつ、生物や味、文化の多様性などを重視しています。現在、世界50カ国に800の協会・8万の会員をもち、日本（本部・宮城県）では、45の協会、2000人の会員がいます。スローフード運動の柱は、次の3つになります。

- 1 消えつつある郷土料理や質のよい食品を守ること。
- 2 質のよい素材を提供してくれる小さな生産者を守っていくこと。
- 3 子供たちを含めた消費者全体に、味の教育を進めていくこと。

#### 「味の箱舟」スローフード運動の核

となる取り組みの一つで、各地方で伝統的に栽培され、食されてきた固有の品種や加工食品などの中で、小さな生産者による稀少で消滅しようとしている「食」を守ろうとするものです。



世界各地の生産者



テッラ・マードレ会場



分科会の聴衆者



発表を行う 岩崎政利さん



イタリア共和国大統領ジョルジョ・ナポリターノ氏

この「味の箱舟」に、昨年、日本の食材も初めてスローフードインターナショナルから認定されました。その数、9品目、まだ世界中で700品目しか認定されています。雲仙市から、吾妻地域の「雲仙こぶ高菜」と南串山地域の「エタリ（カタクチイワシ）の塩辛」の2品目も選ばれたことは、大変素晴らしいことといえます。

た生産者たちが「素晴らしいかった。」とコメントを述べにきました。その後、様々な交流が行われ、その様子は、イタリアのテレビ局などの取材を受けました。

28日「市場へのアクセス 生産者のためのマーケット」の分科会で、エタリの塩辛代表の三木直義氏がスピーチ。その後、持参した塩辛と煮干の試食会を行い、様々な国の人々との意見交換は、今後の参考となりました。また、守山女性部加工組合は、時間の関係で、発表こそは出来なかつたものの、英文に翻訳した資料と、こぶ高菜と塩辛のチラシ800枚、岩崎さんが執筆した「種採り物語」100部を、来場者に全て配布するなどして、交流やPRに努めました。また、岩崎政利氏の報告をサポートするなど、大活躍でした。

**【開会式】** 26日に世界中から生産者4803人、料理人353人、研究者411人が参加し、開幕。イタリア共和国大統領やスローフードインターナショナル会長カルロ・ペトリニ氏などによる挨拶。共通認識として、市場経済主義による地域格差の存在とその弊害、特に地域が主体となった地域経済の活性化の必要性、小さな生産者の保護による「食」の重要性が唱えられていました。

**【分科会】** 27日「種子資源 種子の未来」の分科会では、岩崎政利氏が「農民自らが自家採取する事の意義について」発表。終了後は、感動し

**【サローネ・デル・グスト】** 同時に開催されている、質の高い農産物食品やワインをテーマにした国際的イベントです。世界中からの来場者数は、17万人を越えたそうです。29日雲仙こぶ高菜とエタリの塩辛グループ双方で、それぞれに類似した食材に関わる生産者たちと、意見交換会を行いました。

を行いました。



資料を配付する守山女性部加工組合のメンバー



エタリの塩辛をPRする愛好会のメンバー



発表を行う 三木直義さん

盛況です！

## 1周年記念事業！

## 【文化事業部門】

「うちの母もなぜかしら朝日(太陽)を拝んでいました(40代・女性)」「日本人の心、素晴らしさなど、原点に戻って考える機会を頂き感謝！(60代・男性)」「生きていく上で、ちょっぴり元気がでてきました(40代・女性)」「家庭の中でも太陽である様に努めたいです(40代・女性)」「父ちゃんは、「尊ちゃん」が語源なのか。(40代・男性)」：来場者感想抜粋

「日本のこころの教育」境野勝悟氏講演会

10月28日：愛野町公民館にて。



## 【笑顔いきいき事業】

「びい〜がたっ(B型)！人間は長嶋監督ごと、びい〜がたが長生きっ！」とか喋って、はじめかっ、最後んま〜で、鹿児島弁！“ウタノスケ”て言う落語家ん来らしたとたいね！初めて聞きたいね〜！笑ろた！笑ろた！そいで、笑うだけで、健康になるて、言わしたばい。そんなら、今日は、健康たい!!

10月の23日と24日に瑞穂と小浜で「三遊亭歌之介」師匠ん独演会があったとです。鹿児島弁で喋らす落語の面白かては聞いてったですけど、お客さんは、開演の1時間以上も前から集まってこらしたとです。2カ所合わせて1100人は来てくれらしたとです。最後ま〜で、笑とるお客さんもおらしたとです。



## 【健康づくり事業】

雲仙の紅葉や千々石町の景観などを楽しみながら散策する、「歩いて発見！絶景雲仙ウォーキング大会」が、11月19日に行われました。

226人の参加者は、20・10・5kmの3コースに分かれ、それぞれのペースで景色を楽しみながら散策。ゴールの橘神社では、達成感に満ちた笑みが、皆さんからこぼれていました。「完歩賞」として千々石町岳清水の「棚田米1kg」が参加者に贈られました。



## 【青少年事業】



11月18日のハマユリックスホールは、子どもも大人も「???」と「好奇心」で大盛況でした!!

テレビでお馴染みの米村でんじろう先生の一番弟子、チャーリー西村先生の「おもしろサイエンスショー」では科学の不思議がいっぱいでした。巨大空気砲では、空気の玉が勢いよく3階まで飛んだし、ブーメランはなぜかちゃんと手元に戻ってきたし、巨大風船では、見えない空気の重さを体で感じる事ができました。おもしろかったね！

感動しました

1周年  
記念事業!



瑞穂町：女相撲踊り



国見町：荒踊り



吾妻町：釜蓋かぶせ



吾妻町：土手浮立



国見町：義士踊り



愛野町：漏いない踊り



小浜町：小浜太鼓

【郷土芸能事業】

「感動!! 雲仙市民、万歳!!」

今日まで受け継いだ郷土芸能の誇りと魅力を十分に発揮され、舞台狭しと披露された各団体による郷土芸能は、まさに雲仙市合併1周年にふさわしい交流会となりました。

11月5日、国見町文化会館まほろばは、立ち見の方も出るほどに埋め尽くされ、演技が終わるごとに大きな歓声と盛大な拍手が送られました。

今回は、7つの地域で、受け継がれてきたいくつもの郷土芸能の中から、10団体に披露していただきました。



千々石町：鋤踊り



千々石町：千々石清左衛門讃歌



南串山町：南串山よかこ音頭

まだまだあります。1周年記念事業!!

1月から「ふるさと雲仙・フォト・絵画コンテスト」応募受付が始まります。みなさんのご応募をお待ちしております。

市長が動く。  
まちが変わる。  
みんなで変える。

## 「雲仙市に暮らし始めて」 第8回移動市長室意見交換会



今回は、市外で生まれ、育った方、または雲仙市外に住んでいた経験のある方に参加していただきました。  
そこで、雲仙市に対し、どのような印象を持っているのか、雲仙市をどうしたらもっと好きになり、どうしたらもっと住みやすくなるのかについて意見をいただきました。

### おいしい空気と水と温泉入り放題

**村田さん** 女性で子どもを産んだことがある方は分かると思いますが、妊娠してお腹が前に出る方と出ない方がおられます。私は割と出る方で、あるとき「あなたは何もしていないから大きいのよね」と言われたのが辛かったですね。それと、雲仙市内には産婦人科が少ないので、私は諫早の産婦人科を選んだのですが、お産までの検診も諫早まで自分の車を運転して通いました。お産直前の検診で途中、交通事故に遭いましたが、バスで週一度、諫早まで検診に行きました。バスの便数が少なく交通も不便だと感じました。

**中村さん** 子どもが熱を出したときに、主人のおばさんたちから「総合病院に連れて行った方がヨカよ」と、言われました。都市部には総合的な病院が多いですが、市内には、その専門的な病院が少ないですね。

**村田さん** 専門的な診療のことも医療の仕組みも分かりませんが、先日、他県であった医療事故の際に、高度医療システムが備わってなかった自治体の中に長崎県が入っていました。長崎県は遅れているのかなとすごくびっくりしました。雲仙市に小児科や産婦人科のある病院や専門病院がもっと増えないのかなと思っています。

**千上さん** 先程言われたように小児科が少ないのもあるのですが、救急の時だから近くの病院に走ったのに、手当てしてもらえなくて対応

も冷たかったので、ショックでした。結局はかかりつけの都市部の病院に行かないといけないのかなと思いました。

**松本さん** 地域で子育てのネットワークをつくるようなところが全くないですね。現在問題を抱える人たちが集まって、共通の課題を話し合っ、自分たちの解決の糸口を探せる場がないです。例えば、地域の人たちはそれなりのネットワークをつくっていますが、やはり外から来た人は入りにくいんです。外から来た人が活動できるような、子育てをしている人たちは同じ年代の課題を解決できるような活動拠点が全くないです。ニュートラルな場所じゃないと、それこそ本音が出せない。本音を言える、どんどん批判意見が言えるような場所がない限り、なかなか問題が解決しないと感じています。

**坂本さん** 私がこちらをいいなと思ったのは、まず「温泉がある」ということです。「おいしい空気と水と温泉入り放題」で、周りの町もあちこちと交流している。温泉もあちこちにある。親戚が来たらず温泉に連れて行きます。雲仙はこんなに魅力的なことを見せたいと思います。

**市長** 各支所が抱えている空き室を、皆さんご自身が交流の場にしていろんな意見を出してほしいと思います。行政がこういうことをしますからどうですか、となるとどうしても行政のニーズに答える形になってしまいます。私は、みなさんがこうしたい、こういうふうに使おうかってほしいと思います。それと、先程公園の問題も出ましたが、本当にここに住んでいる人たちの使い勝手のいいような公園でないといけませんし、また、皆さんから愛してもらえないような公園でないといけません。市全体を公園にしていくのが一番必要なのかなという気がします。そういう意味では、どんどんアイデアを出

してもらって、まちづくりという観点で、少し考えていただけないかなと思います。

**福岡さん** そういうきっかけがないですね。

**市長** 支所をもっと活用してください。温泉研究会とか趣味のサークルでも構いませんので、利用される場合は、場所を提供します。

### 今あるグループや組織を残すことも大切

**坂本さん** 私は今、料理教室にはまっています。男の料理教室。素晴らしいものですよ。

**三丸さん** 福祉センターは土曜日が使えないし、使用時間帯が合わなかったりします。支所に行くとき空いている部屋はあるのに、使用しないなんてもったいないと思います。学校も空いている教室はあるのに、不審者の立ち入りを禁止しているので、使えない状況のようです。

**市長** 情報が少ないのではないかと思います。雲仙市内の各小中学校とも、児童生徒数が激減してしまっただけで、余剰教室があるはずなんです。中学校でも生徒が少なくなると、統合ということも考えなければなりません。そうすると、校舎や体育館、グラウンドをどうするか、という話になります。そんな話は全然出てきません。学校施設の使用方法は、行政よりも市民の皆さんが、「こんなふうに使いたい」とアイデアをいろいろ出していきたい、そこで交流を持っていただきたいと思っています。

**三丸さん** 保健センターの利用の話ですが、市内の類似施設はどこでも同じように使えないかと思っています。同じ市内なのに、地域や施設ごとにすぐ格差があるように感じています。ある施設では送迎バスのサービスがあり、地域別に利用する曜日も決まっている。また、別の施設では土曜日でも利用できるようになったと聞きました。



**藤原さん** 土地関係の申請のことですが、前は近くの支所でよかったのに、今はすべて市役所まで持っていくかといけません。市役所の方が忙しいのに、各支所から書類がたくさん回ってくる。諫早では近くの支所に申請書などもついでに手続きをしてもらえそうです。

**市長** 合併する際に試行錯誤していて、窓口申請事務は、より住民の皆さんに近い支所で、総合的な判断は市役所でしていきたいと思っています。貴重な意見ありがとうございます。

**福岡さん** あるお年寄りが、電話でデマンドタクシーを申請し、指定された場所ですぐ来るものと思って待っていたのですが、なかなか来なかったと聞きました。デマンドタクシーの試行案はすぐいいと思います、もう少し利用者が申請しやすく、使いやすくしてほしいと思います。高齢者にとっては、特に不親切な仕方だと思います。

**坂本さん** デマンドタクシーのことを知らない人が多いのではないですか。

**福岡さん** 屯宮祭など昔から伝えられている祭を残していきたい。昔は班でしていた葬儀も今では葬儀屋でやるのがあたりまえになっています。ネットワークをあちこちに作ることも大切ですが、今あるグループや組織を残していくことも大切だと思います。

**橋本さん** 私は自ら雲仙市へ来ました。今、私の置かれた状況は、田舎で多少不便だけれども、子どもたちにとっては格好の遊び場がたくさんあります。子どもは棒切れ一本、車輪一個があれば楽しく遊べます。多少の危険は周りの大人が見守ってあげればいのですから。はじめは知り合いも誰もいません。だけど、今はソフトやバレーなど仲間がたくさんいて、十分楽しくやっています。行政に求めるものは、島原半島の中に人を呼べるものが欲しいということでは

す。医療、福祉に関しては、介護の世界がいま非常に苦しいです。自分のおかれた現状をなんとかしていきかないのかなと思います。福岡さんがおっしゃったように地域のふれあいを大切にしていきたいです。

**空いている建物は工夫して利用を**

**米山さん** 次女が生まれるときに、親子4人で長崎から私の実家に移り住んで、自営業をやっています。私は、図書ボランティアをやっていますが、子どもたちとふれあう機会があって、子どもたちのニコニコしている姿を見るのが楽しみです。

**中古賀さん** 雲仙市になって、まだまとまっていなところもあるように感じます。町の職員は、地域のリーダーでもあったのですが、市になって突然手をパッと離されたように感じます。また、20年続いている中学生バレー大会でも大人のバレー部の人たちが運営をしています。今までの市の体育館を使っても使用料が減免されていたのに、使用料が要るようになりました。中学生が使用するのにならないうかが、市になって急によくなるはないでしょうか、以前と大きなギャップがあります。

**助役** 市民の皆様が市役所に望むことはどんなことでしょうか。市役所は市民皆様のお役に立つ所であると考えております。また、今まで無料だったものが有料になりましたが、雲仙市の歳入状況があまりよくないからです。もし、合併していかなかったらどうなっていたかも考えてみてください。

**市長** 3300の市町村が3分の1になりました。段々畑が消えたり、いろんなところが整備されましたが、これまでのような国からの交付金や補助金は、正直無理になってきています。以前は、町は市に、市は県に、県は国に頼る傾向がありました。今からは、自治体がどうす

れば裕福になるか話し合わなければなりません。過疎化と過密化がますます進んでいくのは確実で、都会に人が行き、田舎では過疎化が進む。ですから、今までのようにすべてはできませんが、支所でも本庁でもあるものを利用しようと思います。

**関さん** 市長さんの「空いている箱物は利用しよう」に賛成です。1年くらいは、人の輪に入ることが出来ないくらい引きこもりでした。今は図書館で働いていますが、3万冊あるのに人が来ない。立地条件が悪い。ブックスタートで本を読んでくださいって呼びかけても駐車場がない。本を移動させることは可能ですか。

**市長** 県営バスターミナルの建物が空きますし、支所もありますので考えられますね。

**関さん** 昔の印象がそのままなので、新しい印象に変えたほうがいいと思います。

**村田さん** 南串山支所の上にある図書室に小さい子どもを連れて行くのが大変です。福祉センターに本を置いたらいいと思います。子どもが

(次ページへ続く)

**意見交換会参加者(敬称略)**

- 橋本 秋男(国見町) 松本 由利(千々石町)
- 藤原 直美(国見町) 北川 彩(千々石町)
- 福岡心治朗(瑞穂町) 坂本 勇(小浜町)
- 米山 由香(瑞穂町) 関 実穂(小浜町)
- 三丸結花里(吾妻町) 村田 京子(南串山町)
- 千上なみ(吾妻町) 中村ひとみ(南串山町)
- 中古賀 学(愛野町)
- 佐藤久美子(愛野町)



本に触れやすい環境にするべきです。

**夕日。食べ物。雲仙市になってきつとよくなる**

**事務局** あなたの出身地の方に、あなたは雲仙市をどう紹介しますか。

**中村さん** 夕日が海に沈んで、その景色が素晴らしい癒されるいい環境です。地域の特産物、風景をアピールするべきだと思います。ジャガイモとかわざわざ買いにきてくれるくらい。

**村田さん** 今、子どもたちは、少人数でかわいそうなどころもあるのですが、少人数によって、子どもたちそれぞれに活躍の場が与えられているのかなと感じます。子どもを育てるいい環境じゃないのかなと思います。

**関さん** 福岡に住んでいるとき、わざわざ夕日を見に来ていたので、雲仙では日ごろから温泉に入れ、なおかつ素晴らしい夕日を眺めることが出来ることをアピールしたほうがいいと思います。

**坂本さん** 近所の子どもたちから挨拶されること。前、横浜に住んでいるときは全くなかったことなので、本当に素晴らしいことだと思います。

**北川さん** 千々石の私が住んでいる地区では、市営水道のほかに、湧水を生活用水として利用しています。また、小浜では炭酸水が湧き出ていることを、近くに住んでいる人でもあまり知らないということなので、マップやガイドブックを作ってアピールしてはどうですか。

**松本さん** 「コンパクトシティ」、「ロハス」を実現できるのは雲仙市だけ。山あり、海あり、川あり、湧き水ありで最高じゃないですか。どんな社会システムにかえていくかは住民次第で、この1〜2年はポイントになると思います。積極的に提案してやっていく必要があります。

**佐藤さん** 子育てが終わって自分の時間を過ごしています。雲仙市のPR 自然、太陽が大きく上がってくる。山のマラソンコース、自然の森林浴、海岸線、五感で感じるものがいっぱいあります。走った後、温泉があり、雲仙には次の日の活力があります。

**中古賀さん** 海越しに沈む夕日も眺められて、感謝していきたいと思います。子育てをするのには最高の環境ではないだろうかと思っています。そういうことを紹介したいです。

**千上さん** 井戸水が出る。なんと、その水も飲めること。

**三丸さん** 近所のおばさんから「あなたはどこの子ね。行ってらっしゃい」と言われています。いい町に越してきて本当によかったと思います。

**米山さん** 夕日がきれい。食べ物も美味しいものがたくさんあります。そういったものをPRしていけばいいと思います。

**福岡さん** 古くて新しいマスオさんも満足でき

ます。マスオさんが生活する古きよき家。最近、新潟魚沼産コシヒカリをもらって食べました。けれど、瑞穂産のお米のほうが美味しかったです。本物の良さをどんどん発信していききたいと思っています。

**藤原さん** はじめは干渉されるのが本当にいやだった。でも、雲仙市になって、私は住みやすくなると思います。

**橋本さん** どんなどころと聞かれると、いいところと答えるたいです。雲仙といえばこれというものをだして、どんどんアピールしていきたいと思えます。最後に、こちらに移ってきて良かったという感想もてるような人生にしたいと思っています。

**市長** 今日は短い時間でしたが、たくさんの方の勇気をもたらした気がします。住民主体のまちづくりを目指し、本当に住みやすい雲仙市にしていきたいと思えます。私は皆さんに、情報をどんどん伝えていきます。市民の皆さんの価値観をぶつけ合って、その総和として雲仙市が出来ていくのが本当だと思っています。

**移動市長室参加希望者の募集**

○移動市長室とは…

市民参加による協働のまちづくりを進めていくために、市長が皆さんの声を広く聞き、魅力ある雲仙市の市政運営の参考とするものです。

1.より多くの市民の皆さまとお話をするために

市で設定したテーマ別に、参加者を全市的に公募します。5人以下の団体または個人で企画課へ直接お申し込みいただき、15人〜20人程度で構成します。

2.より多くの場所で市民皆さまの声を聞くために

テーマに沿って参加しやすい場所を設定し、公募した皆さまとじっくり意見交換を行います。

○各回ごとのテーマ

第10回「新成人と雲仙市、市政を語る」(12月19日予定)

第11回「新小学1年生を持つ親と雲仙市を語る」

初めての小学1年生を持つお父さん、お母さん、市長との懇談会に参加しませんか。

(1月23日予定)

○申込方法

1カ月前までに申込書に必要事項(団体名、代表者名、連絡先、参加者氏名など)を記入し、直接、郵送、ファックスまたは電子メールで企画課へお申し込みください。(ただし、第11回の申込締切は、12月22日(金)までとし、開催日が決定次第、参加者へ連絡します)

※申込の状況によっては、参加できない場合もありますので、ご了承ください。

■問い合わせ

企画課 地域振興班 ☎0957(38)3111

ファックス 0957(38)3514

電子メール kikaku@city.unzen.nagasaki.jp

# Topicsワイド



← 森田さんの作品。迫力ある消防車が画用紙いっぱい描かれています

## 管理者賞に森田陽子さん

### 島原地域広域市町村圏組合 消防スケッチ大会

火災予防の一環として島原地域広域市町村圏組合が行う消防スケッチ大会で、市立多比良小学校5年生の森田陽子さん（国見町）の作品が、最高の賞にあたる「管理者賞」に選ばれました。

このスケッチ大会では、同組合管内の園児・小学生から1,004点の出品があり、その中での最高賞受賞です。また、そのほか、入賞・特選などに選ばれた人は、次のとおりです。

#### 【消防長賞】

- 前田 慶洋さん（国見町、神代小）
- 吉田 萌梨さん（国見町、土黒小）
- 松永ことみさん（国見町、多比良小）
- 森本 哲哉さん（国見町、土黒小）

#### 【特 選】

- 梅津 遼也さん（国見町、土黒保育所）
- 中島 太郎さん（国見町、土黒小）
- 鯨津 勇太さん（国見町、多比良小）
- 酒井仁太郎さん（国見町、土黒小）
- 森本 聡史さん（国見町、土黒小）
- 中島 花子さん（国見町、土黒小）
- 松永 海里さん（国見町、多比良小）
- 前田 千樹さん（国見町、多比良小）

そのほか、入選13人、佳作11人



← 見事、管理者賞を獲得した森田陽子さん

## 最優秀賞に平野昭太さん

### 島原半島地区青年農業者連絡協議会意見発表大会

平成18年度島原半島地区青年農業者連絡協議会意見発表大会が10月19日に、島原市で行われ、島原半島全域から19名が出場しました。

この大会は、島原半島地区の青年農業者が一堂に会し、農業経営の改善や地域農業の発展、将来の展望などについて意見発表を行います。その中で、雲仙市から出場した平野昭太さん（千々石町農業研究会）が、「Going my way」と題し、経営の規模拡大や新たな販売体制の確立などについて発表し、見事、最優秀賞を受賞しました。

このほか、雲仙市から4人が優秀賞に選ばれました。受賞者は次のとおりです。

#### 【優秀賞】

- 大石 健一さん（愛の町農友会）
- 本多 一磨さん（吾妻町青年農業者連絡協議会）
- 長田 篤史さん（瑞穂町青年農業者連絡協議会）
- 永田 義久さん（南串山4Hクラブ）



↑ 最優秀賞の平野さん（写真左から3番目）  
優秀賞の大石さん（写真右）、本多さん（右から2番目）、  
長田さん（右から3番目）、永田さん（写真左）

## タスキでつないだみんなの願い

### 県中学校総合体育大会 駅伝競走大会

県中学校総合体育大会駅伝競走大会が、11月9日に諫早市の県立総合運動公園で行われました。

県下各郡市の代表34チームが出場し、雲仙市からも男女各2チームが出場しました。選手たちは沿道からの応援を受けながら、母校の名誉と仲間への思いをタスキに込めてゴールを目指しました。

なお、成績は次のとおりです。



【男子(20km)】  
 千々石中学校 26位  
 国見中学校 31位

【女子(12km)】  
 北串中学校 24位  
 吾妻中学校 29位



↑それぞれの思いをタスキに込めて、健脚を競います

←みんなの思いが込められたタスキを次の走者へ



↑がまだす雲仙チームのみなさん

## ソフトバレーで がまだす!

第14回全国ソフトバレー・シルバークエストイバル八代大会が、10月28日と29日の2日間、熊本県八代市総合体育館で行われました。

大会には、各都道府県から、予選などを勝ち抜いてきた54チームが参加し、熱戦を繰り広げました。

雲仙市からも長崎県の代表として、雲仙がまだすチームが出場しました。予選リーグでは、3チームが1勝1敗で並ぶ混戦の末、得失セット率により2位グループ決勝トーナメントに進出。その後、グループ1トーナメントを勝ち進み、見事、2位グループ2組で優勝という結果でした。



↑県民体育大会での健闘を誓った雲仙市選手団

## 第58回県民体育大会 雲仙市選手団 結団壮行式

第58回長崎県民体育大会の雲仙市選手団結団壮行式が、11月2日に雲仙市吾妻体育館で行われました。

今回の県民体育大会は、11月11日から12日にかけて行われ、初めての雲仙市代表として、雲仙市体育協会加盟の20の競技団体から約500人の選手が参加されました。

結団壮行式では、市体育協会会長である市長から町田康隆選手(陸上競技協会)へ団旗が授与されました。その後、選手団を代表して、草野浩俊選手(バレーボール協会 壮年男子チーム)が、決意のこたばを力強く宣誓しました。

## 真剣勝負

### 第16回「県央カップ」争奪小学生スポーツ交流大会

第16回「県央カップ」争奪小学生スポーツ交流大会が、10月22日に諫早市を主会場に行われました。

この大会は、県央地域の小学生が、スポーツを通じて交流し、競技力の向上を目的に毎年開催されています。

7種目9競技が行われ、雲仙市の代表として27チームが参加し、健闘しました。

なお、主な成績は次のとおりです。

#### ▶ バレーボール男子

**優勝** 浦岡クラブ

#### ▶ ソフトボール

**第3位** 愛野暁

#### ▶ 剣道

##### 【団体】

**優勝** 愛野少年剣道部

**第3位** 雲仙剣道会

##### 【個人・男子】

**準優勝** 伊藤 聡志さん

**第3位** 田中 大説さん

#### ▶ 柔道

**【個人・4年生重量級】**

**優勝** 北川 裕盛さん

**第3位** 田口花菜子さん

**【個人・5年生重量級】**

**準優勝** 藤島 拓也さん

**【個人・6年生重量級】**

**準優勝** 藤田 道大さん

**第3位** 里見 大吾さん



↑ 浦岡クラブ



↑ 北川 裕盛さん



↑ 愛野少年剣道部



↑ 優勝した横田子ども会A



**優勝** 横田子ども会A  
**準優勝** 高田子ども会A  
**第3位** 大川子ども会A

**瑞穂町・伊福地区**  
瑞穂町伊福地区子ども会による奉納相撲が、10月18日に伊福八幡神社で行われました。  
この日は、伊福地区の祭りである屯宮祭の最終日にあたり、天候にも恵まれ、六人衆神様が見守る中、熱戦が繰り広げられました。  
成績は、次のとおりです。

## 満員御礼

# 子ども会相撲大会

**優勝** 夏峰子ども会A  
**準優勝** 岡子ども会A  
**第3位** 岡子ども会B  
夏峰子ども会B



**瑞穂町・古部地区**  
瑞穂町古部地区子ども会による奉納相撲が、10月20日に古部熊野神社で行われました。  
古部地区の祭りである社日祭に行われた大会では、天候にも恵まれ、神社総代が見守る中、無事に奉納相撲が終了しました。  
成績は、次のとおりです。



↑ 優勝した夏峰子ども会A



## 教育委員会

### 平成19年雲仙市成人式

市では、平成19年の成人式を次のとおり行います。

**日時**  
平成19年1月4日（木）  
午後2時～

**場所**  
ハマユリックスホール  
（南串山町）  
☎0957（88）3305

駐車場に限りがありますので、送迎バスをご利用ください。送迎バスの乗車場所と出発時間は表のとおりです。

※利用については、事前の申込が必要となります。

対象地区	出発時間	乗車場所
国見地区	12：00	国見町文化会館
瑞穂地区	12：15	瑞穂町公民館
吾妻地区	12：20	吾妻体育館
愛野地区	12：30	愛野町公民館
千々石地区	12：30	千々石総合支所
小浜地区	13：00	小浜総合支所

南串山地区の人は、各自集合してください。

**問い合わせ**

- 教育委員会 生涯学習課 ☎0957（37）3113
- 教育委員会 各分室
- 国見分室 ☎0957（78）1100
- 瑞穂分室 ☎0957（77）2125
- 吾妻分室 ☎0957（38）3108
- 愛野分室 ☎0957（36）0616
- 小浜分室 ☎0957（74）5501
- 南串山分室 ☎0957（88）3114



## 市民課

### 「第8次雲仙市交通安全計画」パブリックコメント募集

市において、交通安全対策基本法に基づき「第8次雲仙市交通安全計画」を策定します。

募集についての詳しいことは、次のとおりです。

市民皆様の貴重な意見をお待ちしています。

**案件の趣旨**  
交通安全計画は、平成18年度から平成22年度までの5カ年間の交通安全に関する施策の大綱を定めたものです。

**募集期間**  
12月1日（金）～22日（金）

**資料**  
第8次雲仙市交通安全計画（案）  
市役所（市民課）及び各総合支所（管理課）に備え付けていますのでご覧ください。

**応募資格**

- ・市内に居住し、かつ住所を有している人
- ・市内に事務所または事業所を有している人
- ・市内の事務所または事業所

に勤務する人  
市内の学校に在学する人

**応募方法**  
ご意見のほかに、住所、氏名を必ず記載して、郵送、ファクシミリ、電子メールまたは直接持参により提出してください。

なお、市外在住の人は、事務所、事業所または学校名も必ず記載してください。

※持参による提出は、各総合支所管理課でも受け付けています。

**問い合わせ**

- 市民課 市民安全班 ファックス ☎0957（38）2755
- 電子メール [shimin@city.unzen-nagasaki.jp](mailto:shimin@city.unzen-nagasaki.jp)

## 秘書広報課

# 平成19年雲仙市 新年祝賀名刺交換会

合併一周年を記念して、次のとおり、新年祝賀名刺交換会を開催します。

**日時**  
平成19年1月6日(土)  
正午～午後1時30分

**場所**  
ホテル東洋館  
(雲仙市小浜町雲仙128)  
☎0957(73)3243

**参加対象者**  
雲仙市に住所を有する人、または雲仙市内の事業所等に勤

務している人

**会費**  
1人 3000円

**内容**  
立食パーティー形式

**申込締切**  
12月20日(水)

**申込方法**  
申込用紙に必要事項を記入し、会費を添えて、秘書広報課または、各総合支所管理課に、直接申し込んでください。

※申込用紙は、秘書広報課および各総合支所に準備してあります。(市のホームページからもダウンロードできます)

**送迎バス**  
市役所および各総合支所において送迎バスを準備します。ご利用を希望される人は、申込用紙に記入をお願いします。なお、各出発時間は、追って通知します。

●**問い合わせ**  
秘書広報課

## 情報統計課

# 工業統計調査の実施

平成18年工業統計調査を平成18年12月31日現在で行います。

工業統計調査は、製造業を営むすべての事業所を対象として、その活動実態を明らかにすることを目的として調査します。

調査結果は、国や地方公共団体の行政施策の重要な資料として利用されるとともに、企業、大学などでの研究資料、小・中・高等学校の教材など広く利用されているところです。

調査実施に当たっては、本年12月から来年1月にかけて調査員がお伺いします。

なお、調査員は都道府県知事が発行する調査員証を携帯しています。

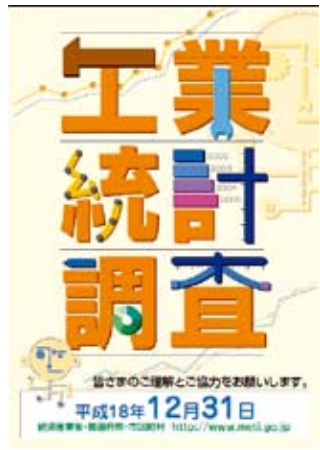
また、調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されるとともに、統計以外の目的(税務情報など)には使用されませんので、安心して調査にご協力ください。

調査員が訪問した際には、調査票をお受け取りになり、ご記入をお願いします。

※今回の調査は従業者4人以上の事業所が調査票の記入対象となります。

※この調査は統計法に基づく指定統計調査です。必ずご記入いただきますようお願いいたします。

●**問い合わせ**  
情報統計課 統計班



## 市からのお知らせ

- 問い合わせ
- 市役所 0957(38)3111
  - 教育委員会 0957(37)3113
  - 国見総合支所 78-2111
  - 小浜総合支所 74-2111
  - 瑞穂総合支所 77-2111
  - 南串山総合支所 88-3111
  - 愛野総合支所 36-2111
  - 雲仙出張所 73-3445
  - 千々石総合支所 37-2001



## 平成18年度 基本健診(もれ者健診)のお知らせ

5月から10月まで集団健診での基本健康診査を行いました。この期間中に受けられなかった人を対象に医療機関における個別健診を実施します。

対象者	40歳以上の市民で、平成18年度の集団健診を受けていない人 (平成19年3月31日現在の年齢です) ※但し、職場健診、人間ドックなど他の同等の健診を受診した人は対象外となります。
検査内容	問診、身体計測、血圧測定、検尿、血液検査 (貧血検査、肝機能検査、腎機能検査、血糖検査等)、診察、心電図検査等 ※レントゲン検査、エコー検査、各種がん検診はありません。 ☆65歳以上の人には上記の検査と介護予防に関するチェック項目を追加
自己負担金	800円 ※但し、70歳以上の者及び老人医療受給者、生活保護世帯に属する人、市民税非課税世帯に属する人については無料となります。 (◎該当する人は申し込み時、窓口にて申し出てください。)
実施期間	平成19年1月15日～2月15日(1ヵ月間)
申し込み期間	平成18年12月1日～12月20日(※必ず期間内に申し込んでください)
申し込み方法	市役所健康づくり課、福祉事務所福祉課市民福祉班または各総合支所市民生活課においてある申込書に、必要事項を記入して申し込んでください。(※電話での申し込みはできません)
その他	受付後、受診に必要な書類等の通知を送付します。
実施医療機関	下記一覧表をご参照ください。

### ☆個別健診実施医療機関一覧

雲 仙 市				南 島 原 市			
医療機関	所在地	医療機関	所在地	医療機関	所在地	医療機関	所在地
本田医院	国見町	堀川内科医院	千々石町	栗原医院	加津佐町	永田内科泌尿器科医院	西有家町
松尾胃腸科外科医院	国見町	天野医院	千々石町	林田医院	口ノ津町	石川内科医院	西有家町
佐藤医院	国見町	くさの循環器内科	千々石町	植木内科医院	口ノ津町	林内科小児科医院	有家町
松本内科医院	国見町	菅医院	小浜町	山北クリニック	口ノ津町	坂上整形外科	有家町
長田医院	瑞穂町	馬場医院	小浜町	中村医院	南有馬町	池田循環器科内科	有家町
前田内科胃腸科医院	瑞穂町	副島内科クリニック	小浜町	浦上病院	南有馬町	池田医院	布津町
よこた医院	瑞穂町	ひらゆ医院	小浜町	本多南光堂医院	南有馬町	明島整形外科医院	布津町
安藤病院	吾妻町	木戸医院	小浜町	菜の花クリニック	南有馬町	布井内科医院	深江町
松本医院	愛野町	公立新小浜病院	小浜町	さとう内科医院	北有馬町	しろの医院	深江町
愛野診療所	愛野町	京泊馬場医院	南串山町	北有馬クリニック	北有馬町	泉川病院	深江町
愛野記念病院	愛野町						

## 12月の健診(検診)予定カレンダー

健診名	対象者	実施日	受付時間	会場
〈女性健診〉 子宮がん検診 乳がん検診 骨粗しょう症検診	〈女性市民〉 子宮がん検診 (20歳以上)	6日(水)	午前8時30分	ふるさと会館(吾妻町)
		7日(木)	～9時10分	農村環境改善センター(国見町)
	乳がん検診 (40歳以上)	11日(月)	午後1時	農村環境改善センター(国見町)
		13日(水)	～1時40分	農村環境改善センター(国見町)
	骨粗しょう症検診 (40・45・50・55 60・65・70歳)	8日(金)	午前8時～8時40分	瑞穂町公民館(瑞穂町)
		12日(火)	午後1時～1時40分	瑞穂町公民館(瑞穂町)

平成  
19年度

雲仙市立千々石幼稚園

## 園児募集

雲仙市立千々石幼稚園では、  
次のとおり平成19年度の園児を募集します。  
みなさまのご応募をお待ちしています。

## ☆入園資格☆

平成13年4月2日～平成17年4月1日までに出生した幼児

## ☆募集人員☆

満2歳児・3歳児・4歳児・5歳児 合計40名

## ☆教育時間☆

通常:午前8時から午後2時まで

※預かり保育(午後5時まで)も行っています。

## ☆保育料等☆

- ・保育料 5,000円(月額)
- ・入園許可手数料 1,500円(新入園児のみ)

## ☆入園願書受付☆

平成18年12月1日(金)から平成19年1月26日(金)まで  
※「入園願書」を教育委員会学校教育課または、千々石幼稚園に提出してください。

## ☆問い合わせ☆

- ◎教育委員会学校教育課 ☎0957(37)3113
- ◎千々石幼稚園 ☎0957(37)2140



## 愛♥の献血

あなたの献血が、患者さんの生命を助けます。  
あなたも愛の献血に、ぜひご協力ください。

〈千々石町〉12月4日(月)

- 千々石総合支所 ・ 9:00～11:30
- JA 島原雲仙千々石支店 ・ 13:00～16:00

〈南串山町〉12月6日(水)

- 南串山総合支所 ・ 9:00～12:00
- ・ 13:00～15:30

〈瑞穂町〉12月15日(金)

- 瑞穂総合支所 ・ 9:00～13:00
- 森田屋 ・ 14:30～16:00

問い合わせ

- ・長崎県赤十字血液センター ☎095(843)3331
- ・市役所健康づくり課

## 健康相談のお知らせ(12月・1月)

開催日	場所
12月4日(月)	国見総合支所 市民生活課 愛野保健福祉センター 南串山総合支所 市民生活課
12月11日(月)	瑞穂総合支所 市民生活課 小浜総合支所 市民生活課
12月18日(月)	吾妻保健センター 千々石保健センター
1月9日(火)	国見総合支所 市民生活課 愛野保健福祉センター 南串山総合支所 市民生活課
1月15日(月)	瑞穂総合支所 市民生活課 小浜総合支所 市民生活課
1月22日(月)	吾妻保健センター 千々石保健センター

- ・予約はいりません。時間内に直接会場へお越しください。
- ・受付時間は、各会場とも午前9時～11時です。
- ・「健康手帳」を持っている人は持参してください。
- ・相談のほか、血圧測定・体脂肪測定・尿検査などもできます。  
(会場によっては実施できない検査もあります)



↑井上ハルさん（写真左）と設計士の松尾さん（写真中央）、大工の岩永さん（写真右）

## 伝 重要伝統的建造物群保存地区 伝統ある武家屋敷を未来へ

昨年7月22日に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された、国見町の神代小路地区において、今年度から地区内の伝統的な住宅の保存修理が始まりました。

保存修理の第1号となった井上ハルさんのお宅は、築130年以上。雨漏りとシロアリの被害が大きかった下屋部分を中心に、外壁の修理や式台玄関の復元などを行いました。

修理を終えた自宅を見ながら、「昔を思い出しますね」と懐かしむ井上さんの顔が印象的でした。



↑修理前のようす



↑修理後のようす

## 木 NPO法人樹恩ネットワーク 森林の楽校で体験交流

NPO法人樹恩ネットワークの九州ブロックによる「雲仙の麓・森林の楽校」が11月3日から4日にかけて、雲仙市の千々石町および小浜町で行われました。

樹恩ネットワークでは、全国で森林と都市をつなぐ体験交流プログラム「森林の楽校（もりのがっこう）」を取り組んでいます。今回は、九州ブロックで初の開催ということで、九州各地からの参加者がほとんどでしたが、中には関東、関西からの参加もあり、学生を中心に27人の参加がありました。

千々石町内で行われた森林作業体験では、地元の人たちの指導のもと、間伐作業や下草刈り作業などに汗を流しました。

↓慣れない作業にも一生懸命汗を流す参加者たち



↓みんなで防火の約束をしました



↓優勝したうんぜんの里チーム



## 小 第7回ちびっ子防火大会 小さくたって、火の用心!

小浜消防署が主催する、第7回ちびっ子防火大会が10月18日に、小浜体育館で行われました。

大会では、幼稚園や保育園の園児たちを対象に、幼年消防クラブを結成しました。また、会場では、ゲームなどで消防職員とふれあったり、本物の消防車両に触れたりして、防火意識の高揚を図りました。

## 自 第6回初期消火操法大会 自分たちの職場は自分たちで守る

島原地域広域市町村圏組合が主催する、第6回初期消火操法大会が10月20日に、島原復興アリーナで行われました。

雲仙市から、介護老人保健施設真寿苑（瑞穂町）と特別養護老人ホームうんぜんの里（瑞穂町）の2チームが出場し、見事、うんぜんの里チームが優勝を飾りました。



←砂浜には、たくさんの作品が並びましたが、翌日には、なくなっていたそうです...

## ちぢわ サンドアートフェスティバル2006 砂浜が立体的なキャンバスに

砂の造形を作る「ちぢわサンドアートフェスティバル2006」が10月15日に、千々石海水浴場で行われました。

例年に比べて、やや参加チームは少なかったものの、どのチームも力をあわせて、思い思いの作品を創り上げていました。数時間後、砂浜には各チームの力作がズラリと並び、盛大な賑わいとなりました。

厳正な審査の結果、各部門の最優秀賞は、以下のとおりとなりました。



↑一般の部で優勝したお隣さんチーム

部門	チーム名	作品名
小学生の部	レッドファイターズ	海亀の親子
中学生の部	浜野鳥豚団	亀の産卵後
一般の部	お隣さんチーム	飲酒運転追放指令

## 東京二期会合唱団公演会 迫力のハーモニーが会場を包む

東京二期会合唱団による公演が10月11日に、千々石中学校体育館で行われました。

公演会では、千々石中学校校歌の四部合唱、アンサンブル、世界の民謡やオペラ「カルメン」が披露されたほか、千々石中学校の生徒による「心の中にきらめいて」の合唱もありました。

会場中に響き渡る迫力ある声量に、集まった聴衆は聞き入っていました。

↓いくつもの声が織りなす合唱が心地よく流れていました



↓加藤さんと中学生のコラボレーション



Autumn Concert

## ～もっと身近にクラシック～ トロンボーンの音色が響きわたる

トロンボーン奏者の加藤直明さんとピアニストの城綾乃さんによる「Autumn Concert ～もっと身近にクラシック～」が10月28日に、吾妻町ふるさと会館で行われました。

トロンボーンの色彩豊かな音色と表現豊かなピアノの音色がマッチした、すばらしいコンサートでした。

瑞穂中学校吹奏楽部との共演もあり、参加した中学生にとっては、とても貴重な体験となりました。

## 交通安全呼びかけ、高齢者を世帯訪問 みんなで交通事故をなくしましょう

雲仙市交通安全母の会（三宅淳子会長）は、雲仙市民生委員児童委員協議会の協力のもと、9月から10月にかけて市内350世帯の高齢者宅を訪問し、交通安全を呼びかけました。

この活動は、高齢者に交通安全意識を高めてもらうことにより、交通事故を防止することを目的としています。各世帯を訪問した母の会の皆さんは、交通安全の話や反射材のつけ方の説明、「もみじマーク」の紹介などをしました。

訪問後には、「高齢者に多い事故についての話を聞き、外出する際には反射材をつけたいと思います」と話してくれた人もいました。

↓1軒1軒訪問し、交通安全を呼びかけました



# まちのわだい

↓女子による道踊「トントンロツツン」



## 温泉神社秋季例大祭 例大祭一色となった3日間

千々石町の温泉神社秋季例大祭が10月20日から22日までの3日間で行われました。千々石町内の7つの名が当番制で奉仕を行う大祭で、さまざまな奉納踊りや浮立でにぎわいます。

今年の当番名は、北船津名。お下りでは、氏神さまの奉祝歌にあわせて踊る「トントンロツツン」や男子たちによる「鯛引き」が威勢よく練り歩きました。神社から担ぎ出された御輿も観客の声にあわせて勢いよく回り、例大祭を盛り上げていました。



↑主催者の柴田社長から血圧計を受け取る遊学の館の菊田所長

## チャリティーゴルフ大会 全自動血圧計を遊学の館に寄贈

国見町にある「やさい工房有明ほたる」が主催する第2回チャリティーコンペが、10月20日に愛野カントリークラブで行われ、この大会で集められたチャリティー基金から全自動血圧計が寄贈されました。

市民の健康増進のためにと、遊学の館に設置してありますので、ご利用ください。



## 夢づくり講演会 ユニークな発想で地域を活性化

雲仙市「夢づくり講演会」が10月25日に、吾妻町ふるさと会館で行われ、約270人の参加がありました。

今回の講師は、今泉重敏さん。今泉氏は、まちづくり必殺仕掛け人として、地域活性化に取り組んでおり、福岡県古賀市で有名になった「ムーミンの木(漫画ムーミンの形をしたコブがある木)」の第一発見者としても知られています。

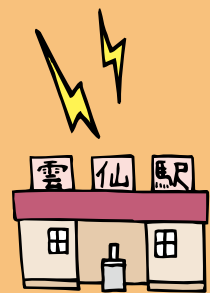
「ユニークな発想で地域を活性化に導く！」と題された講演では、すぐにも取り組むことができる、身近で楽しい地域づくりや視点を変えているいろんな発想で取り組んでいる地域づくりなどの事例を紹介しながら、終始、笑顔で話されました。

参加者の皆さんからは、「時間が短く感じた」「もっと聴きたい」などといった感想があり、協働のまちづくりについて考える良い機会となりました。



↑観客と対話しながらの講演

# 情報ステーション



お問い合わせはこちら

雲仙市役所 ☎0957(38)3111  
 国見総合支所 ☎0957(78)2111  
 瑞穂総合支所 ☎0957(77)2111  
 愛野総合支所 ☎0957(36)2111  
 千々石総合支所 ☎0957(37)2001  
 小浜総合支所 ☎0957(74)2111  
 南串山総合支所 ☎0957(88)3111  
 雲仙出張所 ☎0957(73)3445

雲仙市教育委員会 ☎0957(37)3113  
 国見分室 ☎0957(78)1100  
 瑞穂分室 ☎0957(77)2125  
 吾妻分室 ☎0957(38)3108  
 愛野分室 ☎0957(36)0616  
 小浜分室 ☎0957(74)2111  
 南串山分室 ☎0957(88)3114

福祉事務所 ☎0957(36)2500

上下水道局 ☎0957(38)3111

選挙管理委員会 ☎0957(38)3111

監査事務局 ☎0957(38)3111

農業委員会 ☎0957(38)3111



## 人のうごき

人口	51,081人
男	24,250人
女	26,831人
世帯数	16,406世帯

10月末現在(住民基本台帳)

### 正月前のくみ取りはお早めに!

毎年、年末のくみ取りの申し込みが12月20日過ぎに集中し、混雑します。皆さんに迷惑がかかることも考えられますので、早めに最寄りの清掃業者に申し込んでください。年始は1月4日(木)から作業を始めます。

#### 問い合わせ

《国見・瑞穂・吾妻・愛野地区》  
 南高北部環境衛生組合硝化センター(し尿処理場)  
 ☎0957(78)2817  
 有明清掃  
 ☎0957(68)1368  
 原田衛生舎  
 ☎0957(78)2211  
 《南串山地区》  
 千々石衛生社  
 ☎0957(37)2615

### 《小浜・南串山地区》 (有)佐藤清掃

☎0957(74)2358  
 《南串山地区》  
 (株)西松  
 ☎0957(82)4757

### 国民年金について

#### ◆免除申請はお済みですか

国民年金保険料の納付が困難な人は、「国民年金保険料免除制度」「若年者猶予制度」「学生納付特例制度」を申請してください。

まだ申請が済んでいない人は、諫早社会保険事務所または雲仙市役所保険年金課、各総合支所市民生活課で申請しましょう。

#### ◆社会保険料(国民保険料)控除証明書は保管されていますか

11月に送られてきた社会保険料(国民年金保険料)控除証明書は大切に保管されていますか。

年末調整や確定申告の手続きの際は必ず必要となります。

万が一、紛失された場合は、諫早社会保険事務所または控除証明書専用ダイヤルにご連絡ください。

控除証明書専用ダイヤル  
 ☎0570(00)9911  
 (月)金 午前9時~午後5時  
 19年3月16日まで

#### 問い合わせ

諫早社会保険事務所  
 (免除申請について)  
 ☎0957(25)1665  
 (控除証明書について)  
 ☎0957(25)1666

### e-Taxを ご利用ください

e-Taxとは  
 ・国税電子申告・納税システムのことで

### スーパー和太鼓「ZI-PANG」 公演開催

郷土の芸術家公演事業、スーパー和太鼓・林田ひろゆきと「ZI-PANG」の世界が開催されます。林田氏プロデュースによる、かつぎ桶太鼓を中心とした今までにない全く新しい和太鼓ユニットの公演です。

日時 平成19年1月28日(日)  
 午後1時30分~

場所 国見町文化会館(まほろば)  
 入場料 500円(全席自由)

※チケットは、雲仙市教育委員会、各分室、国見町文化会館、ハマユリックスホール、千々石町公民館にて好評発売中です。

問い合わせ 教育委員会 生涯学習課  
 ☎0957(37)3113



今月の **税**

12月は **固定資産税(3期)・国民健康保険税(6期)** の納入月です。

●納期限は、12月25日(月)です。

納税には、便利で安心な口座振替をご利用ください。  
口座振替を利用される方は、口座の確認をお願いします。

**あなたの納税で あかるい ゆたかな 街づくり**

### 嶋原街道・ちぢわ路

未来に残したい歴史の路  
旧街道との出会いがここからはじまる

場所 嶋原街道ちぢわ路

1日目 島原城桜門→杉谷→  
魚洗川茶屋跡→田代原

2日目 田代原→千々石→  
原口番所跡(愛野)

講師 ・長崎街道ネットワークの会  
黒岩竹二先生

・島原殿さん道の会

吉田五雄先生

日時 ①12月5日(火)・6日(水)  
②12月9日(土)・10日(日)  
③1月10日(水)・11日(木)  
④1月13日(土)・14日(日)

参加費 500円

集合 千々石町橋神社駐車場 午前9時

※事前申し込みが必要です。

※スタート地点まではマイクロバスで移動します。

※運動に適した服装・靴で参加してください。

※弁当とお茶を持参してください。

宿泊・食事希望者

宿泊費 500円

夕食 650円・朝食 380円

問い合わせ・申し込み

県立千々石少年自然の家

☎0957(37)2769

**育児休業代替要員派遣制度**  
長崎県中小企業団体中央会では、県の補助を受けて、中小企業が育児休業を取得させやすい環境づくりを整備するため、育児休業発生の企業に代替要員を人材派遣会社から派遣してもらう制度を実施し

**問い合わせ**  
e-Tax ヘルプデスク  
☎(0570)015901  
(平日午前9時～午後5時)  
ホームページ  
<http://www.e-tax.nta.go.jp>

・自宅やオフィスからインターネットを利用して申告ができます。  
・インターネットバンキングなどを利用して納税ができます。  
・申請・届出などができます。

**ボランティア募集**  
NPO法人ふれあいステーションでは、視覚障害者の自立支援の一環として、パソコン業務推進課  
☎095(826)3201

**問い合わせ**  
長崎県中小企業団体中央会  
各種助成金等の申請手続きなどの支援  
代替要員の派遣等(制度運用に関する協定締結先6社の人材派遣会社が行います)

・雇用保険適用事業主  
・県内に事業所を有する中小企業法第2条に定める中小企業者  
・派遣制度対象事業主  
ます。  
派遣制度対象事業主

**「ツシヤママネコ展」開催**  
雲仙お山の情報館では、ツシヤママネコの生態や保護活

**問い合わせ**  
NPO法人ふれあいステーション  
☎0957(38)2734

ン教室・白状訓練・点字教室、生活訓練の一環として、地域の人たちとの交流などを行っています。  
10月からは、広報うんぜん声の広報の発行に伴い、ボランティア音声訳会「やまぼうし」が誕生しました。  
視覚障害者の方々の訓練等の手伝いや、NPO法人の事務などに興味のある人で、ボランティアとして活動していただける人を募集しています。

動の取り組みを広く知ってもらうために、対馬野生生物保護センターのツシヤママネコ移動展を開催します。  
日時 12月23日(土)～平成19年1月7日(日)  
午前9時～午後5時  
場所 雲仙お山の情報館  
入場無料

**問い合わせ**

雲仙お山の情報館  
☎0957(73)3636

**雲仙市少年の主張大会**  
「伸びよう 伸ばそう」  
地域の子どもたち」

雲仙市内の、青少年の健全育成意識の高揚を図ることを目的として、雲仙市少年の主張大会を開催します。

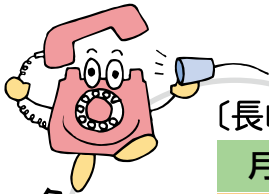
小・中学生が、日々の生活の中で感じたことや、考えていること、感銘を受けたことなどを、少年らしく自由でユニークな発想でまとめたものを発表します。

みなさんのお越しをお待ちしています。

日時 12月10日(日)  
午後1時  
場所 吾妻町ふるさと会館

**問い合わせ**

教育委員会 生涯学習課  
☎0957(37)3113



0957(826)5511

〔長崎〕095(826)5511 長崎県保険医協会

月	クローン病
火	痔瘻
水	新しい小児ぜんそくの治療 その②発作時の治療
木	主婦のひび、あかぎれ
金	神経症性うつ病
土・日	分娩時の大出血 その③弛緩性子宮出血

☆午前9時～翌朝9時までの24時間、同じ内容のテープが流れます。

### 巡回展

## 「三宅島火山―その魅力と噴火の教訓―」開催

雲仙岳災害記念館では、巡回展「三宅島火山―その魅力と噴火の教訓―」を次のとおり開催します。

開催期間 平成19年1月10日(水)まで

場所 雲仙岳災害記念館  
多目的ルーム  
入場無料

#### 問い合わせ

雲仙岳災害記念館  
☎0957(65)5555

### 星空・太陽観察会

雲仙諏訪の池ビクターセン

ターで冬の夜空や太陽を観察しませんか。雨天・曇天・雷時には中止します。予約・料金は不要です。

#### ◆星空観察会

月・惑星・恒星・星雲・星団などを観察します。

日時 毎週土曜日・12月30日(土)～1月2日(火)

午後7時30分～9時30分

#### ◆太陽観察会

太陽にある黒点・プロミネンスを、望遠鏡を使って観察します。

日時 1月1日(月)  
午後1時30分～3時

#### 問い合わせ

雲仙諏訪の池ビクターセン  
☎0957(76)5010

## 「第14回長崎県統計大会」のお知らせ

長崎県と長崎県統計協会では、「生かします。あなたにもらった貴重なデータ」を大会テーマとして「第14回長崎県統計大会」を開催します。

日時 平成19年1月19日(金)  
午後1時30分開会

場所 チトセピアホール  
(長崎市千歳町5番1号 チトセピア2階)

内容 ◎統計功績者の表彰◎  
統計グラフコンクール入賞者の表彰◎  
アトラクション(ミニコンサート)◎  
記念講演◎  
統計調査員の体験発表

◇統計パネルの展示◇  
統計グラフコンクール入賞作品展  
◇統計大会クイズ◇

#### 入場無料

ホール内入場の方に  
2007年版「長崎県民手帳」  
をプレゼント!

#### 問い合わせ

長崎県統計課  
☎095(895)2223



## 「にっぽん丸」

### 船内見学会

商船三井客船の「にっぽん丸」が小浜へ寄港します。  
船内見学会を行いますので、この機会にいかがでしょうか。

募集人数 30人(応募者多数の場合は、抽選となります)  
日時 12月8日(金)  
集合時間 午前9時50分 小浜温泉棧橋前集合  
終了時間 午前10時45分頃  
申込方法 氏名・住所・電話番号・年齢を記入して、  
郵便・FAX・メールで申し込んでください。

※ご記入の連絡先に連絡がつかない場合は、無効とします。

申込期限 12月5日(火)午後5時必着

※荒天の場合は中止になる可能性があります。

※船内は、担当者が案内します。(自由行動ではありません)

※乗船中のお客様がいますので、船内では静かにしてください。

※時間厳守にてお願いします。

#### 問い合わせ・申し込み

雲仙市観光協議会(市役所観光課内)  
〒859-1107 雲仙市吾妻町牛口名714  
TEL 0957(38)3111  
FAX 0957(38)3109  
メール kanko@city.unzen.nagasaki.jp



## 飲酒運転は犯罪です

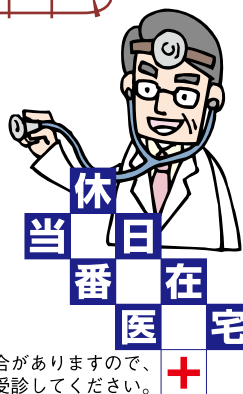
飲酒運転による痛ましい事故が後をたちません。



飲んだら乗らない!  
乗るなら飲まない!!  
車を運転する人には酒を出さない!!!

飲酒運転は絶対にやめましょう

# お知らせ



☆変更される場合がありますので、電話連絡後、受診してください。

日	医療機関	電話番号	町名
3日	吉循環器内科	0957(38)2015	吾妻町
	永くさの	0957(37)6050	千々石町
10日	藤病外科	0957(38)2152	吾妻町
	安松島	0957(74)4388	小浜町
17日	明保養院	0957(36)0153	愛野町
	有松藤	0957(74)2006	小浜町
23日	野記念病院	0957(36)0015	小愛野町
	愛城代	0957(37)2032	千々石町
24日	松本医	0957(36)0053	愛野町
	京泊馬場	0957(88)2050	南串山町
31日	中村眼科	0957(36)1060	愛野町
	公立新小浜	0957(74)2211	小浜町

## 広報うんぜん録音版

聞いてみませんか?

NPO法人ふれあいステーション音声訳会「やまぼうし」では、広報うんぜん10月号より録音版を発行するようになりました。

地域住民が主体になって録音制作をしています。視覚に障害をお持ちの皆さんに、出来るだけ聞きやすく、わかりやすい声の広報に作り上げたいと、視覚障害者の仲間の方々のご意見を聞いて、録音制作に取り組んでいます。

問い合わせ 市民福祉部 福祉課 ☎0957(36)2500

## 放送大学学生募集

放送大学では、平成19年度第1学期入学の学生を募集しています。

### 特徴

- ・働きながら自宅等で学習ができ、大学卒業の資格が取得できます。
- ・学びたい科目を1科目からでも学習できます。
- ・入学試験はありません。

### 願書受付

12月15日(金)～平成19年2月15日(木)

### 問い合わせ

放送大学長崎学習センター  
☎095(813)1317  
ホームページ(大学本部)  
<http://www.u-air.ac.jp/hp>

## 年末ジャンボ宝くじ

購入は県内です!

年末ジャンボ宝くじが発売されています。県内で販売された宝くじの収益金は、道路や学校、公園の整備など、県内のさまざまな事業に使われます。ぜひ、県内で購入しましょう。

販売期間 12月20日(水)まで

抽選日 12月31日(日)

### 問い合わせ

長崎県財政課  
☎095(895)2171  
ホームページ(長崎県)  
<http://www.pref.nagasaki.jp/>  
ホームページ(売り場一覽)  
<http://www.pref.nagasaki.jp/zaisei/takara/uriba.html>

## 冬期海外派遣事業

参加者募集

(財)国際青少年研修協会では、冬期海外派遣事業の参加者を募集しています。体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施します。

内容 ホームステイ・語学研修・異世代交流・教育現場見学・ボランティア体験・文化交流会・地域見学等

派遣先 米国・英国・豪州・カナダ・カンボジア

### 問い合わせ

(財)国際青少年研修協会  
☎03(3359)8421  
ホームページ  
<http://www.kskk.or.jp>

## FRP船リサイクル制度

FRP船を廃船するとき、登録販売店に申し込み、リサイクル料金を払います。その後決められた期間に、指定引取所へ搬入してください。搬入されたFRP船は粉砕され、セメントの原料などにリサイクルされます。

受付期間(登録販売店へ)

平成19年1月24日(水)まで

搬入期間(指定引取所へ)

平成19年1月31日(水)～2月7日(水)

### 問い合わせ

FRP船リサイクルセンター  
☎03(3567)6929  
ホームページ  
<http://www.marine-iba.or.jp>

## お詫びと訂正

広報11月号に誤りがありました。深くお詫びし、訂正します。申し訳ありませんでした。

### 訂正

#### ●12ページ：現地視察 農事組合法人

(誤)宇山女性部加工組合

(正)守山女性部加工組合

#### ●13ページ：現地視察 山田城

(誤)山田城社 →(正)山田城址

#### ●14ページ：意見交換会 婦人会

(誤)今は約100人しかいません。

(正)今は約180人しかいません。

#### ●22ページ：愛の献血

(誤)小浜町 満妙寺 →(正)小浜町 満明寺

#### ●うら：野の花 風館まつり

(誤)国見町多比良 →(正)国見町多比良

#### ●うら：シエナブラスと奏でる市民音楽祭

(誤)卓越した技量と雑妙なアンサンブル

(正)卓越した技量と絶妙なアンサンブル

### お詫び

#### ●12・13ページ：移動市長室

印刷時の不具合により、写真に細い線が入ってしまいました。関係者の皆さまには、大変ご迷惑をおかけしました。今後、このようなことがないように努めます。

市役所 秘書広報課

# 文

# 化

# の

# 秋

第36回千々石町文化祭(11月1日～3日、11日)



第28回小浜町文化祭(10月29日、11月3日～5日)



第17回南串山町文化祭、音楽芸能発表会(11月3日～5日)



国見秋の文化祭(11月3日～5日、26日)



第29回瑞穂町文化祭(10月28日～29日)



第15回愛のまち文化フェスティバル(11月3日～4日)



10月下旬から11月上旬にかけて、雲仙市内各地において文化祭が行われました。芸術作品の展示会や芸能発表会が行われ、いずれの会場でも、力作の展示や熱の入った演技で、多くの来場者を魅了しました。

也

▼広報と広聴が仕事です。広報は、前回、初感想を延べましたが、難しいです。先月号は、具合が悪くなるほどミスをしてしまいました。申し訳ありません▼広聴は、皆さまから電話やメールでいろんな意見を頂きます。近頃、一課で判断できるものがほとんど無く、関係課と協議し回答させてもらっています。お断りしたり、改善したり一つのご意見にも、それぞれの事情がありますので、充分認識しています。これもまた、難しいです。回答遅延もありました。こちらにも、申し訳ありません▼ほとんどは、ご意見。一度くらい、褒められた事はなかったかと記憶をひっくり返すが、なにぶんそのような実績もない。企画力、行動力まだまだ新米。市内の米も今年是不作で、農家の方も心配でしょう▼この一年、本当にありがたうございました。皆さまから頂いた種だけは、来年へ。

幸

## 虹のあとさき 編集後記

▼早いもので、今年もあと1ヵ月を残すのみとなりました。毎年、この時期になると言っているようですが、1年経つのが早く感じられます▼今月号の記事にもありますが、「雲仙市合併1周年記念事業」が市内各地で行われました。キャッチフレーズ募集やフォトコンテストといった、現在進行中のものもありますが、各町で行われるイベントは、ひととおりの終了しました▼雲仙市が誕生して1年。こちらは、長かったような、短かったような…皆さんはどのようにお感じでしょうか▼雲仙市として2度目の新年を迎えます。「来年のことを言うと、鬼が笑う」と言います。未知のことをいくら述べても意味がないといった意味ですが、怖いもの象徴として用いられる「鬼」ですら笑って過ごせるような、明るい新年になることを心から祈っています。